

MBR (膜分離活性汚泥法) による水活用技術

東京大学 山本和夫 監修

発刊：2010年2月19日 体裁：B5判上製本 352頁 ISBN978-4-903413-80-8
 価格：63,000円 ⇒ E-mail案内登録会員 59,800円

■山本和夫 東京大学	■浦瀬太郎 東京工科大学	■徐 開欽 (独)国立環境研究所
■川崎睦男 (財)造水促進センター	■橋本敏一 日本下水道事業団	■糸川浩紀 日本下水道事業団
■大井裕亮 (株)クボタ	■恵良 彰 オルガノ(株)	■長岡 裕 東京都市大学
■北中 敦 東レ(株)	■中原禎仁 三菱レイヨン・エンジニアリング(株)	■佐藤禎一 栗田工業(株)
■森田 徹 住友電工ファインポリマー(株)	■山本欽也 兵庫県福崎町	■小野徳昭 栗田工業(株)
■糸川博然 日本ノリット(株)	■安中祐子 (株)西原環境テクノロジー	■木村克輝 北海道大学
■甘道公一郎 メタウォーター(株)	■北村光太郎 (株)日立プラントテクノロジー	■加藤雅敏 片山ナルコ(株)
■石山 明 (株)神鋼環境ソリューション	■藤井 渉 三菱レイヨン・エンジニアリング(株)	■能登一彦 (株)日立プラントテクノロジー
■船石圭介 アタカ大機(株)	■橋本知孝 旭化成ケミカルズ(株)	■森 直道 (株)日立プラントテクノロジー

本書は、「MBR(膜分離活性汚泥法)による水活用技術」と題して、現在MBRに携わる日本の多数の研究者、専門家そして実務家が執筆している。省スペースかつ高度な処理水質が得られるMBRは、排水処理のみならず処理水の直接間接の再利用の面からも注目されている。水処理技術ではなく水活用技術とした所以である。

本書の内容は、MBRの基礎知識から、国内外のMBR活用事例、運転管理とメンテナンスの要点、最新のMBRシステム開発とその適用事例、さらに新しいMBRの開発方向など、最新かつ重要な情報を網羅したstate of the artである。

MBRは、海水淡水化のためのRO(逆浸透)と並んで、日本が国際競争力を有する水処理技術として、その国際的な水ビジネス展開が期待されている。また、下水道の分野でも、これまでの小規模下水処理にとどまらず、既存の下水処理場の更新や大規模下水処理へのMBRの適用が図られようとしている。従って、国内の水ビジネスの活性化も期待できる。

本書で取り上げるMBRに関しては、決して近視眼的な水ビジネスではなく、地球規模での水・食料・エネルギー問題の解決を見据えた、持続可能な社会の形成に不可欠な水ビジネスであるべきである。水は地球規模で循環するいわば公共財である。水は、人間の安全保障にも、生物の安全保障にも欠くことのできない基本財である。産業革命以来の人口爆発、特に都市への人口流入は開発途上国においてなお際立っている。人は水を使用すれば、必ず汚水を排出する。都市から発生する汚水負荷は自然浄化の環境容量を容易に越えてしまうので、排水処理の基盤整備が未発達なところで人口が増加し都市産業活動が活発になると、必然的に水環境が汚染される。そこで真っ先に被害を受けるのは安全な水にコストが払えず汚染した水を使わざるを得ない貧しい人々である。彼らにとっても、自らの汚水による環境汚染が自らに帰ってくる悪循環を引き起こしている。この悪循環は断たねばならない。衛生的な水供給は、衛生的な排水処理と必ずペアになっていなければならない。このような都市の水問題を解決し貧しい人々への水活用をも実現する公共の技術として、本書で取り上げるMBRは、現在は無理であっても少なくとも将来は役立つはずである。

MBRに関心を持つ方々が本書の内容を有効に活用され、今後のさらなるMBRの発展につなげることができれば幸いである。

執筆者を代表して 山本和夫

◆申込みについて

- ・右の申込み用紙に必要事項をご記入のうえ、お申込みください。
- お申込み受付後、書籍と請求書をお送りいたします。
- 未刊書籍は、発刊次第書籍と請求書をお送りいたします。

◆支払いについて

- ・銀行振込みでお願いいたします。
- ・ご入金は、原則としてご送付後1ヶ月以内をお願いいたします。
- ・銀行振込みの場合、原則として領収証の発行はいたしません。
- ・銀行振込み手数料はお客様がご負担ください。

◆クーリングオフについて

- ・当社では書籍の試読はお受けしておりません。内容を確認された方は、ご注文の上内容をご確認ください。返品は書籍到着後8日以内に請求書と書籍をご返送ください。
- 返送料はお客様がご負担ください。

◆個人情報の取り扱いについて

- ・ご記入の個人情報は当社プライバシーポリシーに基づき、厳重管理いたします。
- 当社プライバシーポリシーはホームページをご覧ください。

サイエンス&テクノロジー株式会社
 TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187
 〒105-0013 東京都港区浜松町2-7-14 KAMONビル2F
<http://www.science-t.com>

◆書籍申込み用紙(P)◆

FAX 03-5733-4187

A048(MBR) _____ 冊

※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入ください

会社名 団体名			
部署			
役職			
氏名			
住所	〒		
TEL			FAX
E-mail			
今後の案内	<input type="checkbox"/> E-mail登録済 <input type="checkbox"/> E-mail希望 <input type="checkbox"/> 郵送希望 <input type="checkbox"/> FAX希望 <input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> E-mail案内登録会員価格を適用いたします。		
振込予定日	月	日	

